

**中国地方における基幹的な交通基盤
の整備について（要望）**

平成14年7月

中国経済連合会

はじめに

中国地方は、豊富な自然、歴史、文化や産業技術などの地域資源を活かして、四国地方とともに東西南北方向に多様で密度の高い交流・連携を展開し、「中四国経済文化交流圏 ～環三海二山交流圏～」を形成することを目指しております。

また、中国地方は適度に都市が分布する分散型の地域構造となっており、各地域の中核となる都市機能の充実・強化について鋭意取り組んでいるところであります。さらに中国地方の発展を支えてきた産業の再生を支える基盤整備も喫緊の課題であります。（次頁以降の「中国地方の取り組み」参照）

現在、政府においては抜本的な構造改革が進められており、そのなかでは公共事業の見直しの検討が行なわれています。しかし、我が国経済の再生を図るためには地域経済の活性化が必要不可欠であり、各地域が自立しそれぞれの特徴を活かした個性的で魅力溢れる地域を創造していくことが何よりも重要です。そのためには地域全体としての産業インフラや交通ネットワークの整備が是非必要であります。

本要望は、以上のような観点から当連合会の交通問題委員会（委員長：大下 龍介（株）福屋取締役社長）において審議を行いとりまとめたものであり、格別のご高配を賜りますようお願いいたします。

中国地方の取り組み

1 日本海国土軸の形成

平成10年3月、「山陰・日本海国土軸グランドデザイン」を策定し、これに基づく取り組みを進めております。

「山陰・日本海歴史文化回廊」構想の策定

(平成11年3月)

「山陰地域の産業高度化と新産業創出」に関する提言

(平成12年10月)

北東アジア研究会における環日本海地域振興への取り組み

(平成14年度)

2 中四国地域連携軸の形成

中四国地域連携軸(東ルート、西ルート)の形成を促進するため、中四国セントラルルート地域連携軸推進協議会等において、交流連携を促進しております。

3 瀬戸内海地域の総合整備

自然・歴史・文化・産業などの地域資源を活かした瀬戸内海地域の活性化について、関係自治体や経済団体と共同し検討を進めております。

「瀬戸内海歴史文化回廊」構想の策定

(平成9年10月)

「瀬戸内海地域の白砂青松の保全ならびに創生に向けて」の提言(平成12年10月)

国土交通省「瀬戸内海地域の総合整備のあり方調査」への参画(現在、実施中)

「瀬戸内海創生構想」の策定

(平成15年度予定)

4 広域都市圏の形成

活力ある広域都市圏の形成を目指し、岡山・倉敷中枢拠点都市圏や三次・庄原都市圏などの一体的発展に取り組んでおります。

中国地域における都市圏整備のグランドデザインに関する調査（平成13年3月）

岡山・倉敷都市圏整備の基本方向についての提言

～ツインシティーズ岡山・倉敷中枢拠点都市圏構想～

（平成14年5月）

三次・庄原都市圏整備の基本方向についての提言

～三次・庄原ガーデンシティ構想～

（平成14年9月目途）

5 広域観光の推進

広域観光推進組織を中心に、街づくりや広域観光ルートの形成に取り組み、地域振興を図っております。

シンポジウム・観光展「トキメキちゅうごく旅物語」の開催
（平成13年9月）

夢街道フォーラムの開催

（平成14年1月）

山陽・山陰キャンペーンの開催

（平成14年度～）

6 産学官連携への取り組み

「世界有数のイノベーション地域」と「世界のモデルとなる循環型社会」の実現を目指し、平成14年2月、「中国地域発展のための産学官連携マスタープラン」を策定し、その着実な実施に向け取り組みを進めております。

中国地域産学官連携サミットの開催

（平成14年2月、今後毎年開催）

第1回中国地域産学官コラボレーションシンポジウムの開催

（平成14年6月、第2回は平成14年11月予定）

キャンパスベンチャーグランプリCHUGOKUの開催
(平成14年7月~)
広域的ネットワークのための情報プラットフォームの整備
(平成14年秋予定)

7 情報化への取り組み

中国地域の情報化の現状を把握するとともに、産業・社会など地域社会全般の情報化の展望と課題を探り、その対応の検討・実施をしております。

地域特性を踏まえたITSの展開に寄与するために「中国ITS研究会」を設立(平成12年11月)
「中国地域におけるITの推進について」及び「広島市におけるデジタルコンテンツ産業の育成」の提言(平成14年1月)
中国地域IT研究会による「ITが産業に及ぼす影響と課題についての調査報告書」の作成(平成14年2月)
地域の情報化への貢献のための中古パソコンの提供
(平成12年度~)

中国地方における基幹的な交通基盤の整備について

前述の取り組みを推進し、交流・連携を促進するため、特に下記の事項について十分にご配慮いただくとともに、当地域の発展のために必要不可欠である別掲の交通基盤の計画的かつ早期の整備について格別のご高配を賜りますようお願いいたします。

記

1. 「中四国経済文化交流圏 ～環三海二山交流圏～」形成のため、国の責任により高規格幹線道路ネットワークを計画的かつ早期に整備
2. 地域発展の核となる中枢・中核都市圏内の高速道路、すなわち広島都市圏自動車専用道路網および都市圏環状道路等（鳥取、福山、岡山等）の整備
3. 地域の有機的な連携を図るための都市間連携道路の整備
4. ITSの積極的な導入などインテリジェント化による高速道路の有効活用
5. 地域産業の振興を支援し産学官の連携を促進するための高速道路・港湾・空港等へのアクセス道路など基幹的な交通基盤の相互連携を勘案した一体的整備
6. 中国地方独自の活性化への取り組みに必要な交通基盤整備について地方の声の十分な反映
7. 交通基盤の円滑な整備のために必要な財源の確保

(具体的な要望項目)

1 . 高規格幹線道路網等の整備

- (1) 山陰自動車道 (鳥取 ~ 美祢)
- (2) 中国横断自動車道・尾道松江線 (尾道 ~ 宍道)
- (3) 中国横断自動車道・姫路鳥取線 (竜野西 ~ 鳥取)
- (4) 本州四国連絡道路・尾道今治ルート (島内ルート等)
- (5) 関門海峡道路 (第二関門橋)

2 . 地域高規格道路等の整備

- (1) 広島都市圏自動車専用道路網 (指定都市高速道路)
- (2) 岡山・倉敷都市圏道路
(岡山倉敷道路、岡山空港道路、倉敷福山道路等)
- (3) 都市圏環状道路 (鳥取、福山、岡山等)
- (4) 関門海峡道路 (第二関門橋) と下関市街地との連絡道路等

3 . 空港の整備

- (1) 地域拠点空港 (広島空港) の整備
 - ・就航率向上のための計器着陸装置の高度化 (CAT - a)
- (2) 地方空港等の整備
 - ・米子空港滑走路延長 2,500 m 化事業
 - ・出雲空港滑走路延長 2,500 m 化事業
 - ・岩国飛行場滑走路移設事業

4 . 港湾の整備

- (1) 中枢・中核国際港湾の整備
 - ・広島港 (出島地区)
 - ・下関・北浦海域沖合人工島
- (2) 地域国際流通港湾の整備
 - ・境港 (昭和南地区、江島大橋 (仮称))

- ・ 水島港（玉島地区）
 - ・ 福山港（箕沖地区）
 - ・ 徳山下松港（新南陽地区）
- （ 3 ） 中枢・中核港湾の国際物流インフラ整備
- ・ 保管、流通、加工など物流関連施設の整備促進
 - ・ 広島南道路などアクセス道路網の整備促進
 - ・ シングルウインドウシステムなど港湾の情報化促進
 - ・ 24 時間フルオープン化

以上

平成14年7月

中国経済連合会

会		長	高	須	司	登
副	会	長	八	村	輝	夫
副	会	長	米	原	正	博
副	会	長	丸		磐	根
副	会	長	皆	美	健	夫
副	会	長	稻	葉	侃	爾
副	会	長	岡	崎		彬
副	会	長	池	内	浩	一
副	会	長	宇	田		誠
副	会	長	德	永	幸	雄
副	会	長	渡	辺	一	秀
副	会	長	田	中	耕	三
副	会	長	長	廣	真	臣
副	会	長	林		孝	介
交通問題委員会委員	長		大	下	龍	介
交通問題委員会副委員	長		澄	田	秀	雄
交通問題委員会副委員	長		末	長	範	彦
交通問題委員会副委員	長		齋	藤	宗	房